

業務(PM)ノウハウの次世代への継承方法 (4120276)

業務(PM)ノウハウの次世代への継承方法ー現場で使える『プロジェクト成功ノウハウ継承法』

失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、『成功するPMのノウハウをどう継承したら良いか』について、現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり化』による継承法を登場させ、楽しみながら学びます。『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で学べるように構成しています。一方的な講義ではなく、継承法への理解を深めながら、受講者同士の対話を通じて、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成』法のアイデアをお持ち帰りいただけます。

開催日時	2020年9月25日(金) 10:00-17:00
カテゴリ	共通業務(契約管理、BCP、コンプライアンス、人的資産管理、人材育成、資産管理)・セキュリティ・システム監査 ヒューマンスキル
講師	吉野均 氏 (元富士通株式会社 デジタルナレッジ推進部) 富士通にて主に金融機関向けプロジェクトを様々な立場(担当SE、プロジェクトリーダー、プロジェクトマネージャー、プロジェクト責任者)から多数経験。60歳再雇用を契機として富士通ナレッジハンターとして現場力・実践力といったナレッジの継承活動に取組み、その活動を通してユニークな『ものがたり継承法』を確立。退職後、これまでの経験を活かし、セミナー講師として登壇する傍ら、2022年4月からPMAJにてPMノウハウ研究会SIG(略称『ものがたり』研究会)を立上げ活動中。
参加費	JUAS会員/ITC: 33,800円 一般: 43,000円(1名様あたり 消費税込み、テキスト込み) 【受講権利枚数1枚】
会場	一般社団法人日本情報システム・ユーザー協会(日本橋堀留町2丁目ビル2階)
対象	『優秀なPMを育てたい』とお考えの管理者・人材育成部門の担当者 『自分のノウハウをきちんと後輩に伝えたい』と考えているリーダー・マネージャー 中級
開催形式	講義・個人演習
定員	15名
取得ポイント	※ITC実践力ポイント対象のセミナーです。(2時間1ポイント)
ITCA認定時間	6

主な内容

本セミナーでは、失敗プロジェクトによる負の連鎖を断ち切るために、『成功するPMのノウハウをどう継承したら良いか』について、現存する様々な継承法と独自に考案した『ものがたり化』による継承法を登場させ、楽しみながら学びます。

具体的には、1教育、研修等による『座学での継承法』、2OJT等による『経験での継承法』、3ケースメソッド等による『疑似体験での継承法』、4独自に考案し効果を上げている『ものがたり化による継承法』を取り上げます。経験の無い『ものがたり化』に取組むに際して、気楽に現場で『小さく始め』、ひと工夫を加え『徐々に充実』、組織として『本格展開』の3フェーズで導入・発展させる方法も紹介します。

本セミナーは、『事例を交えた講義形式』と『楽しくユニークな演習形式』で学べるように構成しております。一方的な講義ではなく、継承法への理解を深めながら、受講者同士の対話を通じて、現場で実践できる『失敗しないPM人材育成』法のアイデアをお持ち帰りいただけます。

第1章 プロジェクト成功ノウハウの継承について

1.1 PMノウハウの継承が必要な背景

- (1) PJ成功率が低く、同じ失敗が繰り返される現状
- (2) PJ成功率向上のための様々な取組

1.2 他事例から学ぶノウハウ継承・成功の秘訣

- (1) 『将棋』ノウハウの継承では
- (2) 『車の運転』ノウハウの継承では

- (3) 成功する『世代循環型ノウハウ継承モデル』

第2章 PMノウハウ継承の現状と課題

2.1 『匠のPM』失敗しないノウハウ

- (1) 『匠のPM』とは
- (2) プロジェクトを成功させる『PM』ノウハウとは

2.2 PMにおける『世代循環型ノウハウ継承モデル』

- (1) PMノウハウ継承の現状をモデルにマッピング
- (2) PMにおける『見える化』の位置づけ

2.3 PMノウハウ『座学での継承』

- (1) 『座学での継承』の方法
- (2) 『座学での継承』に関する私見

2.4 PMノウハウ『経験での継承』

- (1) 『経験での継承』の方法
- (2) 『経験での継承』に関する私見
- (3) PM実践力の『経験での継承』が困難な実状

2.5 PMノウハウ『疑似体験での継承』

- (1) 『疑似体験での継承』の方法
- (2) 『疑似体験での継承』ケースメソッド事例
- (3) 『疑似体験での継承』に関する私見

2.6 PMノウハウ継承の課題

- (1) ミンツバークの提言
- (2) 『疑似体験での継承』が経験を補完できる条件
- (3) エピソード記憶による知識継承

第3章 PM実践力の『見える化』と『疑似体験での継承』

3.1 自ら学び、学ばせる『ものがたり化』継承法

- (1) 『ものがたり化』継承法の考え方と仕組み
- (2) 『ものがたり化』継承法の確立経緯(一部ビデオで紹介)

3.2 『ものがたり化』の活用事例で効果を体感

- (1) 『ものがたり』事例で『見える化』を説明
- (2) 『ものがたり疑似体験で継承』する研修事例

3.3 『ものがたり化』継承法の導入方法

- (1) 本格的な『ものがたり化』の運用プロセス
- (2) 3フェーズで段階的に『ものがたり化』を展開
- (3) 明日から始められる『ものがたり化』
- (4) 『ものがたり化』の取組みで得られる効能

3.4 デジタル変革領域での取組み状況

- (1) DX実践記への取組み
- (2) DX実践記現状までの成果